

**岡山市公共施設等総合管理計画  
個別施設計画  
(その他施設)**

**令和6年9月**

**岡山市北区役所  
建部支所**

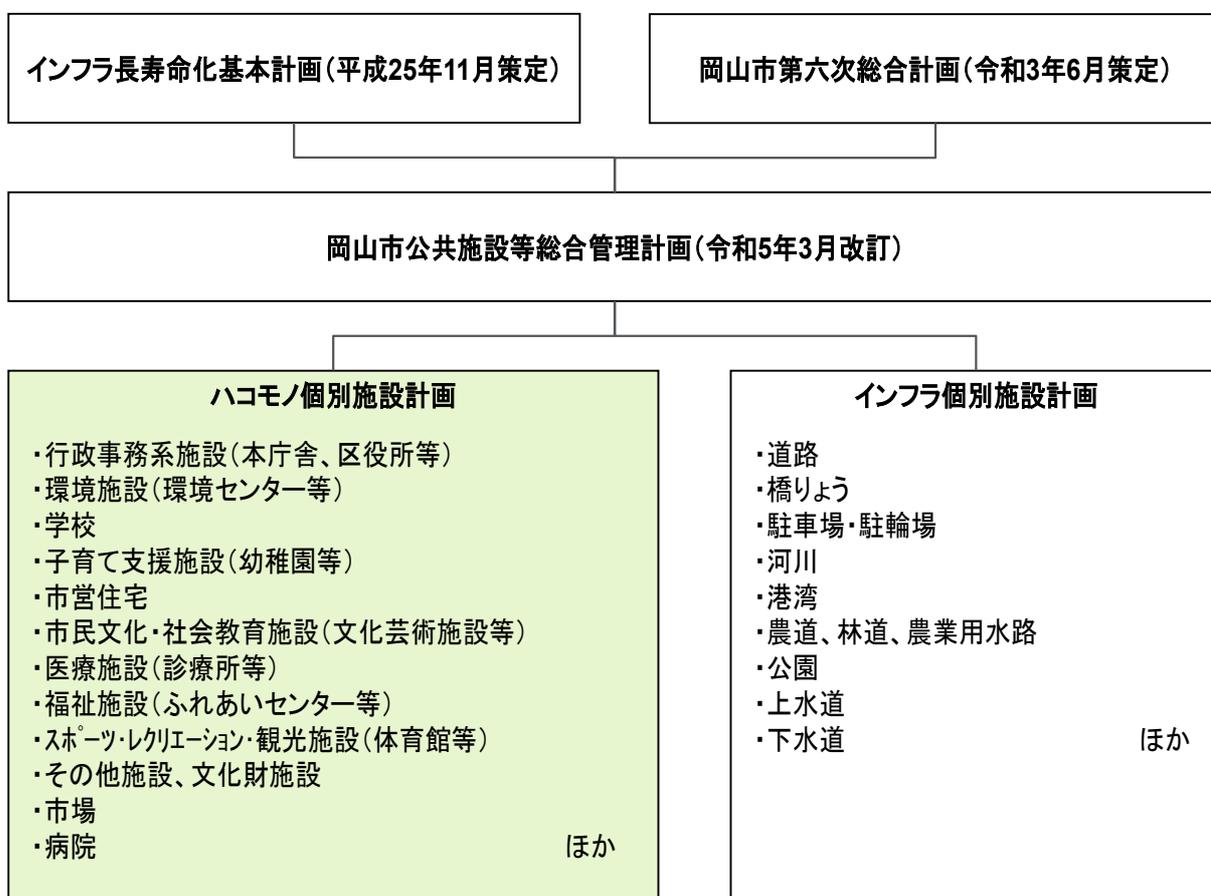
# 1 計画の位置づけ及び計画期間

## (1) 計画の位置づけ

岡山市公共施設等総合管理計画個別施設計画(以下「個別施設計画」という。)は、岡山市公共施設等総合管理計画(以下「総合管理計画」という。)を踏まえ、個別の施設単位あるいは施設類型単位で、施設のマネジメントに関する今後の方針を示す計画です。

岡山市公共施設等総合管理計画個別施設計画(岡山市北区役所建部支所・その他施設)(以下「本計画」という。)は、個別施設計画のひとつであり、現状及び将来の見通しを踏まえ、分類上のその他施設のマネジメントに関する今後の方針を定めるものです。

分類上のその他施設とは、岡山市北区役所建部支所が所管する建部駅公衆トイレを指します。



## (2) 計画期間

本計画の計画期間については、総合管理計画が平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 年間であるため、令和 6 年度を始期とする今後 2 年間(令和 6 年度～令和 7 年度)とします。

なお、状況の変化があった場合には、適宜見直しを行います。

## 2 施設の現状

### (1) 施設概要

名称	建部駅公衆トイレ
所在地	岡山市北区建部町中田403番地 3
棟数	1 棟
延床面積	10.24 m <sup>2</sup>
構造	木造 亜鉛メッキ鋼板葺
建築年	平成 15 年 3 月
機能・施設内容	小便器 4 基、大便器 2 基、洗面器 2 基

役割・目的 環境衛生上、駅利用者や公衆に対し、トイレを提供する

施設履歴

- ・ 昭和 49 年 1 月 国鉄より駅舎・トイレなど無償譲渡、敷地は国鉄所有
- ・ 平成 15 年 3 月 トイレ建て替え

管理形態 建部支所直営(清掃は管理委託)

施設状態

- ・ 築 20 年が経過し、設備の老朽化が進行している。
- ・ 大便器の全てが和式であり、高齢者や足腰の不自由な方、和式トイレに馴染みのない子どもには利用しづらい。
- ・ 障害者用(オストメイトを含む)としての機能が無い。
- ・ 男女の仕切りが無く、プライバシーが守られない。
- ・ トイレは駅舎とともに道路から一段上がった敷地にあり、現状のスロープは急斜面で、介添えの無い車いすは利用不可能。

### (2) 利用状況

公衆トイレ利用に伴う建部駅の乗降客は 250(人/日:2023 年度国交省データ)。2013 年頃までは 400(人/日)あった乗降客も次第に減少、また 2020 年からはコロナ禍により全国的に鉄道利用者が減少し、現在に至っています。

また、2006 年に建部駅舎は国登録有形文化財に指定されたことから見学者も見受けられ、その他行き交う人々に公衆トイレとして利用されています。

### (3) 管理経費

維持管理経費(2023 年:年間)

- ・ 上下水道料 約 22,000 円
- ・ 電気料金 約 10,000 円
- ・ トイレ清掃 約 58,000 円(週 2 回)
- ・ 設備補修費 -

### 3 施設マネジメントの基本方針

#### (1) 施設マネジメントの考え方

公衆トイレは障害者も含め、プライバシーの確保など時代に即応した利用者の利便に供することは、必要不可欠です。駅利用客は減少傾向にあるものの、一定数の利用があり、公衆トイレとして定着していることから、基本的に保有継続を前提として、利用者の安全安心の確保を行います。

#### (2) 施設整備の基本的な考え方

既存施設の耐震化を施し、安全安心を確保します。

利用者や地域のニーズを踏まえ、構造やし尿処理方法などを勘案しながら、可能な限り洋式化やプライバシーの確保を進めます。なお、施設が単一用途の簡易な造りであることから、費用対効果を見極めながら、耐用年数を勘案しつつ、長寿命化について検討することとします。

### 4 実施計画

#### (1) 対策内容

国が洋式化やバリアフリー化を推奨している状況であり、本市においても早急な対応が必要です。現状のトイレの面積から仕切りの変更によるプライバシーの確保や多目的トイレ及び洋式化への変更は可能であり、早期の改修が望まれます。また、定期的な施設性能の把握に努め、修繕や予防保全措置等を講じていきます。

【対策内容一覧】 ・便器の洋式化

- ・多目的トイレ(オストメイト対応)の設置
- ・ベビーチェアへの設置
- ・仕切り建具の変更によるプライバシーの確保
- ・バリアフリー化

#### (2) 実施期間

洋式化、プライバシーの確保等改修費……………令和 7 年度

スロープの設置……………令和 7 年度以降

### 5 対策費用

概算額は設計工程の中で積算していくこととなりますが、実施財源としては、活用可能な地域振興基金、起債など、より有利な財源を優先し、検討することとします。

【改修費用概算】

(洋式化、プライバシーの確保等改修費)……………20,000 千円